

番号	お名前	勤務先	発表形式	演題名
P1-1	佐々木 佐記	公立館林厚生病院	ポスター	当院におけるスチムリマブの使用経験
P1-2	野邑 優希	高崎健康福祉大学	ポスター	ザクロ含有成分エラグ酸およびブニカ酸の乳がん細胞増殖に及ぼす影響
P1-3	小野 雅貴	株式会社ファーマ・プラス	ポスター	症状変化に応じた薬剤師によるオピオイド提案により症状緩和が得られた在宅がん患者の一例
P1-4	服部 龍太郎	公立藤岡総合病院	ポスター	閉鎖式器具を用いたパクリタキセル混合調製における経済性を考慮した工夫
P1-5	佐藤 正輝	高崎健康福祉大学	ポスター	オキサリプラチン投与後に生じるCoasting現象の発症頻度および関連因子の検討
P2-1	細野 秀樹	社会医療法人鶴谷会鶴谷病院	ポスター	当院におけるAST活動報告ーバンコマイシンTDMIにおける薬剤師の役割ー
P2-2	田島 梓帆	高崎健康福祉大学薬学部地域医療薬学研究室	ポスター	プレガバリンとミロガバリンの服用が患者QOLへ与える影響に対するシステマティックレビューによる比較
P2-3	清水 麻由	渋川医療センター	ポスター	リファンピシン投与中止後も持続した代謝酵素の誘導により、ポリコザール血中濃度の低下が起きた一症例
P2-4	曲 晃輝	高崎健康福祉大学薬学部	ポスター	地域急性期病院における経口栄養及び静脈栄養の現状
P2-5	川島 優佳	高崎健康福祉大学	ポスター	地域急性期病院における低体重患者への栄養療法の現状
P3-1	藤原 将平	南天薬局	ポスター	ビタミンサプリメントの摂取で「足がつる」が減少し、処方薬の減薬に繋がった症例
P3-2	内田 龍之介	株式会社ウィーズ	ポスター	薬剤師の“お”宅訪問～見逃すなトリプルワーマー・臨床推論で振り返る反省症例～
P3-3	高橋 里菜	株式会社ファーマ・プラス	ポスター	外来患者から在宅医療に変更後もチーム医療の一員として介入している一事例
P3-4	小堀 美樹	公立館林厚生病院	ポスター	院内睡眠薬フォーミュラリ導入による心不全再入院への影響について
P3-5	長野 杏香	高崎健康福祉大学薬学部薬学科	ポスター	レセプトデータを用いた妊娠後期の浮腫に対する薬物療法の現状調査
P4-1	田口 広武	伊勢崎市民病院	ポスター	入院前持参薬鑑別による術前休薬対象薬抽出
P4-2	五十嵐 陽	群馬県前橋済生会病院	ポスター	入院時持参薬情報を用いた多剤併用および総抗コリン負荷量の実態調査
P4-3	浅井 啓太郎	伊勢崎市民病院	ポスター	予定入院患者における事前の市販薬・サプリメント等中止について薬剤師の介入
P4-4	永野 知樹	マルエ薬局大胡店	ポスター	地域薬局における利便性向上システムの認知度調査
P4-5	小池 大知	高崎健康福祉大学薬学部	ポスター	レセプトデータを用いた小児花粉症に対する漢方薬の処方状況調査
P5-1	井上 大和	高崎健康福祉大学	ポスター	無薬局地域における保険薬局の役割と住民の意識調査第3報
P5-2	荒木 玲子	有限会社柴崎薬局	ポスター	後発医薬品を含む軟膏混合における性状変化とHLB値の関連性の検討
P5-3	熊谷 慎一	有限会社つばさ薬局	ポスター	『地域医薬品提供体制強化のためのアクションリスト』を元にした前橋市薬剤師会・中央ブロックの活動報告
P5-4	雨森 由夏	高崎健康福祉大学	ポスター	専門領域特化型AIにおけるOTC医薬品情報追加による過学習の影響評価
P5-5	富沢 実央	高崎健康福祉大学	ポスター	専門領域特化型AIにOTC医薬品の選択相談はできるのか
P6-1	桜井 春香	医療法人社団日高会日高病院	ポスター	「伝わるDI」を目指して～DIニュースを用いたプレアボイド事例の共有～
P6-2	土井 信幸	高崎健康福祉大学	ポスター	2022-2025年におけるOTC医薬品の自主回収実態調査
P6-3	齋藤 咲希	高崎健康福祉大学薬学部	ポスター	子どもの服薬方法と服薬補助食品の使用に関するアンケート調査～親子ふれあい教室への参画をとおして～
P6-4	斎藤 僚子	アイケイ薬局	ポスター	地域に選ばれる薬局を目指すための取組み～業務改善提案の分析～
P6-5	高田 菜緒	高崎健康福祉大学	ポスター	OTC医薬品の質問に対するcustomizedGPT-4とOpenAio3の回答の比較
O1-1	増野 貴司	公立藤岡総合病院	口頭	外来腫瘍化学療法診療料1-口算定強化に向けた取り組み
O1-2	矢島 綾美	群馬県済生会前橋病院	口頭	心臓リハビリテーション患者における服薬アドヒランスに関するアンケート調査の結果と介入内容の検討
O1-3	小池 麻美	JCHO群馬中央病院	口頭	白内障手術後退院時薬剤指導における説明動画の評価
O1-4	田島 彩	社会医療法人鶴谷会鶴谷病院	口頭	FantasticFourの処方率は年齢とLVEFにより左右される
O1-5	前田 恵里	高崎健康福祉大学薬学部	口頭	高崎健康福祉大学における2025年度実務実習学生アンケートの結果報告